

令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	塩嶺王城自転車観光推進事業
事業主体 (連絡先)	塩嶺王城観光開発協議会 (事務局：辰野町役場産業振興課内) 上伊那郡辰野町中央1番地
事業区分	⑥ ア特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,098,900円 (うち支援金：527,000円)

事業内容

- ・完走証明書発行事業
指定のフォトスポットで写真を撮って巡った方に、完走証明書などを贈呈した。
- ・サイクリングコース環境整備事業
フォトスポットの明確化と現地を走るサイクリストへの広告のため、案内看板を設置した。
- ・おすすめコースの活用事業
Ride with GPSへ完走証明書発行事業のフォトスポットを巡るおすすめコースを公開した。
- ・広告チラシの作成と配布
イベントのチラシを作成し、近隣市町村や自転車部がある大学などに郵送した。



設置した案内看板の一例

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①イベント参加者からの意見を参考に、既存のコースを再修正しました。これにより、サイクリストにとってさらに満足度の高いコースを設定することが出来た。
- ②案内看板を設置したことで、サイクリストのみならず、地元の人へもこの道がサイクリングに使われていると周知することが出来た。
- ③JACP公式HPへのイベント情報掲載などを行った。また、完走証明書発行事業では、後援となっていた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

サイクリストの意見を取り入れたことにより、さらに満足度の高いコースが設定できた。今年度は、このコースを多くのサイクリストへ周知できるよう、現地の整備や広告宣伝に力を入れた。今後も、Japan Alps Cycling Projectとの連携をしながら、自転車観光の推進や塩嶺王城地域の観光PRを進めていきたい。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

【目標・ねらい】

- ①自転車観光の推進
- ②塩嶺王城地域の観光PR
- ③JACPとの連携

※自己評価【 B 】

【理由】

おおむね予想どおりの反応を得られたため。